

## 解析学 I 解答例

2016.10.24

■ 数列  $\{a_n\}$  を

$$0 < a_1 < 1; \quad a_{n+1} = \gamma a_n (1 - a_n), \quad n = 1, 2, 3, \dots$$

により定めるとき、次の問に答えよ。

- (1)  $0 < \gamma < 4$  のとき、すべての  $n \in \mathbb{N}$  に対して  $0 < a_n < 1$  が成り立つことを示せ。
- (2)  $0 < \gamma < 1$  のとき極限  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$  を調べよ。

**(解)** (1): 示すべき不等式を (E) とする。定義より  $n = 1$  のときには不等式 (E) が成り立つ。  $n = k$  のとき不等式 (E) が成り立つと仮定すると、

$$0 < a_{k+1} = \gamma a_k (1 - a_k) = \gamma \left\{ \frac{1}{4} - \left( a_k - \frac{1}{2} \right)^2 \right\} \leq \frac{\gamma}{4} < 1$$

となり、 $n = k + 1$  のときにも不等式 (E) が成り立つ。数学的帰納法により、すべての  $n \in \mathbb{N}$  に対して不等式 (E) が成り立つ。

(2): (1) より、すべての自然数  $n \geq 2$  に対して

$$0 < a_n = \gamma a_{n-1} (1 - a_{n-1}) < \gamma a_{n-1} < \gamma^2 a_{n-2} < \dots < \gamma^{n-1} a_1$$

となる。はさみうちの原理と  $\lim_{n \rightarrow \infty} \gamma^n = 0$  により、 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 0$  である。 ■